



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年10月29日

上場会社名 株式会社MARUWA 上場取引所 東 名
 コード番号 5344 URL <http://www.maruwa-g.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神戸 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 永光 哲也 TEL 0561-51-0839
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 平成27年12月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

百万円未満四捨五入

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	14,564	△7.9	1,472	15.8	1,447	△4.0	852	12.7
27年3月期第2四半期	15,821	3.1	1,271	△3.3	1,508	8.1	756	△30.1

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △508百万円 (-%) 27年3月期第2四半期 1,352百万円 (14.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	68.99	68.99
27年3月期第2四半期	61.20	61.20

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	46,603	40,269	86.4
27年3月期	49,445	41,000	82.9

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 40,267百万円 27年3月期 40,997百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	-	18.00	-	18.00	36.00
28年3月期	-	19.00	-	-	-
28年3月期(予想)	-	-	-	19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,000	3.6	3,400	41.4	3,500	23.2	2,500	182.8	202.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名(株)MARUWA CERAMIC、除外 1社（社名）－
（注）詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（注）詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	12,372,000株	27年3月期	12,372,000株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	21,983株	27年3月期	21,983株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	12,350,017株	27年3月期2Q	12,350,070株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国においては雇用情勢の回復などにより個人消費が向上するなど総じて景気の拡大基調が見られ、欧州においてもユーロ安や原油安に支えられるなど緩やかな回復が見受けられましたが、中東の紛争問題による難民受入れ問題など、新たな不安が発生する状態となりました。また、中国や東南アジア諸国をはじめとする新興国において、経済指標の悪化や成長ペースの鈍化などが顕在化しました。

国内経済におきましては、円安進行による企業業績の好転にともなう所得環境の改善など緩やかな景気回復基調となりましたが、新興国経済の景気減速やそれに伴う世界経済の減速などにより、業績見通しや成長に対する不安感が現れてきました。

このような経済情勢の中、当社グループにおきましてはセラミック部品事業分野の差別化商品である省エネ・環境対応関連や通信関連のセラミック製品、照明機器事業の分野での、道路灯を含めた公共関連照明の引き合いは堅調に推移しており、総じて想定どおりとなりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は14,564百万円（前年同期比7.9%減）、営業利益は1,472百万円（前年同期比15.8%増）、経常利益は1,447百万円（前年同期比4.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は852百万円（前年同期比12.7%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

セラミック部品事業

当事業セグメントの売上高は、前年同期比2.0%減の10,906百万円となりました。これは、前期でのNFCフェライトシート事業における大幅な体質の見直しのもとに想定されたものです。

また、当事業における省エネ・環境関連市場ならびに高速通信関連市場に関連したセラミック製品などの売上高は、想定どおりに推移しました。

収益面に関しましては、前期に行った余剰設備の削減などの収益体質の見直し効果が現れてきており、営業利益は前年同期比16.8%増の2,332百万円となりました。

照明機器事業

当事業セグメントの売上高は、前年同期比22.1%減の3,659百万円となりました。

MARUWA SHOMEIにおける、道路灯を含め公共関連照明の受注は堅調に推移しました。YAMAGIWAについては、円安による建設資材の高騰や建設現場の人材不足などによる工期遅れなどが前期から引き続いておりますが、事業体質の強化見直しを継続してまいりました。前期に整えたショールームを活用し、顧客へのPRを積極的に行ってまいりました。

収益面に関しましては、体質強化を進めその効果が出てきておりますが、その結果を得るには時間を要しております。営業損失は394百万円（前年同期は営業損失236百万円）となりました。

今後も、当社グループで培われたセラミック技術を融合させたセラミックLEDモジュールやそれらを使用した新しい照明機器の開発・リリースや商品の強みを生かした販売戦略の再構築に注力してまいります。

セグメント別の当期概況（連結）

(百万円)

	前期 (27年3月期第2四半期)	当期 (28年3月期第2四半期)
セラミック部品事業		
売上高	11,125	10,906
営業利益	1,997	2,332
照明機器事業		
売上高	4,696	3,659
営業利益又は営業損失(△)	△236	△394
合計		
売上高	15,821	14,564
営業利益	1,761	1,938
消去又は全社		
売上高	—	—
営業利益	△490	△466
連結		
売上高	15,821	14,564
営業利益	1,271	1,472

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期における連結の総資産は46,603百万円となり、前期末と比較して5.8%減少しました。

負債は6,334百万円となり、前期末と比較して25.0%減少しました。純資産は40,269百万円となり、1.8%減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期(平成28年3月期)の連結業績予想について平成27年4月28日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結累計期間において、株式会社MARUWA CERAMICを連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,224,593	14,222,887
受取手形及び売掛金	8,491,300	7,318,917
電子記録債権	439,199	434,571
商品及び製品	2,170,099	2,372,151
仕掛品	1,864,301	1,698,904
原材料及び貯蔵品	3,097,696	3,009,551
繰延税金資産	319,540	316,618
その他	811,100	673,612
貸倒引当金	△11,420	△11,480
流動資産合計	31,406,408	30,035,731
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,941,584	9,822,671
減価償却累計額	△5,306,942	△5,297,182
建物及び構築物(純額)	4,634,642	4,525,489
機械装置及び運搬具	18,005,004	17,112,347
減価償却累計額	△13,486,127	△12,968,571
機械装置及び運搬具(純額)	4,518,878	4,143,776
土地	3,518,446	3,520,222
建設仮勘定	1,786,282	1,221,329
その他	3,514,181	3,321,464
減価償却累計額	△2,980,477	△2,822,393
その他(純額)	533,704	499,071
有形固定資産合計	14,991,951	13,909,887
無形固定資産		
のれん	426,091	280,998
その他	450,485	418,023
無形固定資産合計	876,575	699,021
投資その他の資産	2,170,275	1,958,153
固定資産合計	18,038,802	16,567,061
資産合計	49,445,209	46,602,792

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,989,435	2,636,068
1年内返済予定の長期借入金	992,576	224,884
未払法人税等	393,528	593,377
賞与引当金	458,819	440,697
役員賞与引当金	4,750	4,750
設備関係支払手形	184,241	240,894
その他	1,690,996	1,655,129
流動負債合計	7,714,345	5,795,799
固定負債		
長期借入金	253,393	184,451
環境対策引当金	26,256	26,256
その他	451,317	327,514
固定負債合計	730,966	538,222
負債合計	8,445,311	6,334,021
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,646,720	8,646,720
資本剰余金	11,946,793	11,946,793
利益剰余金	19,824,325	20,454,091
自己株式	△46,922	△46,922
株主資本合計	40,370,916	41,000,681
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	130,601	72,999
為替換算調整勘定	495,314	△806,684
その他の包括利益累計額合計	625,915	△733,685
新株予約権	1,775	1,775
非支配株主持分	1,293	—
純資産合計	40,999,898	40,268,771
負債純資産合計	49,445,209	46,602,792

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	15,821,000	14,564,403
売上原価	10,728,722	9,468,304
売上総利益	5,092,278	5,096,099
販売費及び一般管理費	3,821,576	3,624,062
営業利益	1,270,702	1,472,037
営業外収益		
受取利息	20,907	16,999
受取賃貸料	50,911	46,564
為替差益	172,439	—
その他	28,162	28,816
営業外収益合計	272,419	92,378
営業外費用		
支払利息	7,479	3,498
為替差損	—	87,517
投資不動産賃貸費用	18,647	19,279
その他	8,942	6,966
営業外費用合計	35,068	117,260
経常利益	1,508,053	1,447,156
特別利益		
固定資産売却益	1,406	3,617
投資有価証券売却益	21,498	—
補助金収入	755,000	—
特別利益合計	777,905	3,617
特別損失		
固定資産除売却損	5,119	924
固定資産圧縮損	738,327	—
減損損失	192,134	—
投資有価証券売却損	—	6,816
その他	36,589	—
特別損失合計	972,170	7,740
税金等調整前四半期純利益	1,313,788	1,443,033
法人税、住民税及び事業税	559,741	566,589
法人税等調整額	△1,898	24,378
法人税等合計	557,843	590,967
四半期純利益	755,944	852,066
非支配株主に帰属する四半期純利益	98	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	755,847	852,066

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	755,944	852,066
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	47,348	△57,602
為替換算調整勘定	548,848	△1,301,997
その他の包括利益合計	596,196	△1,359,600
四半期包括利益	1,352,141	△507,534
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,352,043	△507,534
非支配株主に係る四半期包括利益	98	△0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,313,788	1,443,033
減価償却費	1,054,068	913,301
減損損失	192,134	—
のれん償却額	145,093	145,093
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△815	△1,080
投資有価証券売却損益(△は益)	△21,498	6,816
固定資産除売却損益(△は益)	3,713	△2,693
固定資産圧縮損	738,327	—
受取利息及び受取配当金	△23,062	△27,371
為替差損益(△は益)	△153,272	378,400
売上債権の増減額(△は増加)	1,103,346	795,167
たな卸資産の増減額(△は増加)	△831,381	△301,878
仕入債務の増減額(△は減少)	△404,829	△1,322,409
その他	250,245	130,053
小計	3,365,856	2,156,432
利息及び配当金の受取額	23,152	27,910
利息の支払額	△8,057	△2,763
法人税等の支払額	△956,776	△436,776
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,424,175	1,744,803
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△293,611	—
定期預金の払戻による収入	663,999	24,716
有形固定資産の取得による支出	△1,263,952	△630,939
有形固定資産の売却による収入	68,572	13,951
投資有価証券の取得による支出	△2,026	△1,882
投資有価証券の売却による収入	62,002	95,980
無形固定資産の取得による支出	△39,055	△21,366
その他	△48,492	1,277
投資活動によるキャッシュ・フロー	△852,563	△518,262
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△209,742	△820,482
自己株式の取得による支出	△210	—
配当金の支払額	△209,952	△222,300
非支配株主への配当金の支払額	—	△1,233
財務活動によるキャッシュ・フロー	△419,904	△1,044,016
現金及び現金同等物に係る換算差額	129,265	△136,547
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,280,973	45,979
現金及び現金同等物の期首残高	12,507,198	13,683,508
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	7,000
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,788,171	13,736,486

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	セラミック部品 事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,125,223	4,695,777	15,821,000	—	15,821,000
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	957	957	△957	—
計	11,125,223	4,696,734	15,821,957	△957	15,821,000
セグメント利益又はセグメン ト損失(△)	1,997,183	△236,475	1,760,708	△490,007	1,270,702

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△490,007千円には、セグメント間取引消去12,298千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△502,305千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売管理費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「セラミック部品事業」セグメントにおいて、今後利用計画のない遊休資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失として、特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては、192,134千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	セラミック部品 事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,905,855	3,658,548	14,564,403	—	14,564,403
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,434	—	1,434	△1,434	—
計	10,907,290	3,658,548	14,565,837	△1,434	14,564,403
セグメント利益又はセグメン ト損失(△)	2,331,844	△393,659	1,938,184	△466,147	1,472,037

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△466,147千円には、セグメント間取引消去△8,591千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△457,557千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売管理費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。